

国際ロータリー第2620地区
静岡第5クラブ



POWER HAMAMATSU
ROTARY CLUB
JAPAN

週報 パワー浜松ロータリークラブ

親睦と奉仕の扉へ

RI 会長 ホルガー・クナーク/第 2620 地区ガバナー 志田洪顯 /会長 中野敬司 /幹事 村田誠

〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800

Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp

創立: 2002 年 10 月 22 日 認証伝達式: 2003 年 4 月 29 日 スポンサークラブ: 浜松中 R C



Rotary

第826回例会9月29日(火)AM7:30~8:30

- 会場: オークラクトシティホテル浜松 3 階 チェルシーの間
- 司会: 知久武 安間利広
- 点鐘: 中野敬司
- 週報: 寺田洋平
- ロータリーソング: 「夢のみずうみ」
- ゲスト: 米山記念奨学生 サイ・ピョー・ミエン・マオさん

出席報告/スマイル報告

会員数 76 名 (内出席免除会員 1 名)
出席数 66 名 出席率 85.7%

スマイル 7 件 中野会長・村田幹事、
鷲津有一さん、ゴルフ同好会一同、柳
田高廣さん、安間孝明さん、国際奉仕
部会、伊藤勝人さん

会長挨拶

中野会長



おはようございます。先週は 4 連休でしたが、皆さんどのようにお過ごしでしたか。私は久しぶりにツタヤへ出かけ、昔見た古い映画を 2 本レンタルしてゆったりと過ごしました。見るのは 2 度目の映画でしたので、ストーリーとは別の部分にも目が行きました。新しいものを見つけたような感覚がちょっと面白かったのでお話ししたいと思います。

借りた 2 本は、22 年前の「ユーガットメール」と 13 年前の「最高の人生の見つけ方」です。1 本目は冒頭で、トム・ハンクスとメグ・ライアンがニューヨークのスターバックスから、それぞれがトールサイズのコーヒーを手に、颯爽と出社するシーン。現在では日常的な光景ではありますが、この 2 人がかっこいいな、と思いました。

2 本目では「コピ・ルアク」というコーヒーについて、ジャック・ニコルソンとモーガン・フリーマンが語っているシーンがあります。このコーヒーは、スマトラのジャコウネコが食べたコーヒー豆が消化されずに糞として排出され、洗浄・焙煎されたもので、とても高価なのだそうです。

2 本ともコーヒーにまつわる場面で、コーヒー好きの私が面白味を感じた、というだけの話です。ちなみ

に 14 年前の邦画「かもめ食堂」にも、このコピ・ルアクが登場しているそうです。

どれも映画の主なテーマとは無関係ではあるのですが、それぞれの要素が映画を盛り立てている名脇役のように感じました。2 本の映画を同日に見た事で、今までとは違った映画の見方を発見し、楽しい時間を過ごしました。

今朝は森さんが卓話をしてくださいます。とても楽しみにしております。よろしくお願いします。

幹事報告

村田幹事



- ① 米山記念奨学会から今年度の米山記念奨学豆辞典がレターケースに入っています。
- ② 2019-20 年度のロータリー賞受賞について。今回初めて受賞！色なくシルバー<ゴールド>プラチナのランクがあり、プラチナを受賞しました。
- ③ ガバナー変更などの理由により地区大会延期のお知らせです。詳細については未定です。
- ④ 当クラブメンバーの柳田さんが今月末をもって九州に転勤となり退会となります。

ハッピーパースデー

鈴木孝尚さん 内田さん、加藤ひとみさん、松本太一さん、知久さん、川村さん おめでとうございます！

委員会報告

- ① 戦略計画委員会 長谷川さん
20周年記念事業のアンケート依頼です。10月20日までに FAX または例会時に直接手渡ししてください。
- ② ゴルフ同好会 熊谷さん
9月22日に青空例会が開催されました。優勝は鷺津さん、二位は武田さん、三位は知久さんでした。次回の青空例会は10月11日です。奮ってご参加ください。



- ③ 米山記念部会 加藤ひとみさん
次回10月10日の移動例会の件です。パンフレットがレターケースに入っています。ご覧ください。当日はオークラに7時20分に集合！！

議 事

森俊彦さん 卓話「仏教の世界について」 担当 国際奉仕部会



仏教は、お釈迦様の悟りを基による教えである。お釈迦様の生涯をたどると、降誕会・成道会・涅槃会が三佛忌として大事にされている。

仏教の宗派の違いは、お釈迦様の教えによるものである。お釈迦様の言葉が経典として残されたことにより、各宗派が独自の道を求めたことによる。しかしながら宗派は対立することなく、「分け登る峠の道は違えども同じ高嶺の月を見るかな」の一休さんの歌と同じである。

臨済宗は、遁代伝法によりお釈迦様の法の系統により14派の大本山に分かれている。途中達磨大師、応燈闍、白隠の禅師たちにより法を現代にまで綿々と繋げている。

法を伝える禅師は、老師（師家分上）と呼ばれるが、普通の坊主と同じように専門道場（僧堂）での修行をしなければならない。修業は日々も生活の繰り返しであるが、12月1日～8日の臘八大接心は、お釈迦様の悟りの故事により行われるものであり、禅宗坊主にとっては大変な修行である。

僧堂に入るのには、庭詰め2日・旦過詰め3日ののうち、修行することが許される。この時の順番が「単」

として生涯続くことになる。他修行の一部を紹介して卓話を終わる。

＜詳しくは音声データをお聞きください＞

スマイル報告

- ① 中野さん・村田さん
森さんのお話を、多分初めてお聞きしたように思います。仏教の事をとてもわかりやすく面白く聞かせて頂きました。ありがとうございます。
- ② 鷺津さん
9月22日の青空例会で優勝することができました。同伴者の柳田さん・武田君・亮君と楽しくプレーした結果4年ぶりの86という好スコアでラウンドすることができ、とても嬉しかったです。ただ武田君の「小手先が上手い」という誉め言葉？に少し心が痛みました。次回は普通に「上手い」と言われるように精進します。
- ③ ゴルフ同好会一同
9月23日に開催しました青空例会において多くのチャリティが集まりました。
- ④ 柳田さん
今回10月1日付けで異動になりました。短い期間でしたが本当にありがとうございました。
- ⑤ 安間孝明さん
10月16日まで袴田巖さんを支援するクラウドファンディングを行っています。残された時間はあまりありません。是非ご協力下さい。
- ⑥ 国際奉仕部会 伊藤さん・武田さん・市川さん
森さん今日は卓話ありがとうございました。コロナ禍の中、外部からの講師依頼が難しい中、快く引き受けてくださりありがとうございます。仏教というわかっているようでわからない世界をわかり易く話して頂きました。次回もお願いするかもしれません。その時はよろしくお願いします。
- ⑦ 伊藤さん
お手元のパンフレットのとおりで、410年も前に琉球の王様は江戸にのぼる途中、静岡県駿府城に寄り、家康公に国の重要無形財芭蕉布（ばしょうふ）と云う着物を献上しました。着物の愛染倉（あざくら）は芭蕉布を制作している人間国宝、平良敏子さんに依頼を受け企画運営協力に携わらせて頂きました。是非お時間がありましたら駿府城公園もみじ山庭園のお茶室文化展示会場へお出かけください。